



第57回学習会



九条の根底にあるものと詩の心

講 師：佐相憲一さん（詩人）

朗読：ボイスみやまえ

日 時：2018年2月4日（日）

14：00～16：30（開場 13：30）

場 所：宮前市民館第4会議室

資料代：300円

【佐相憲一さんのプロフィール】

1968年横浜生まれ。京都、大阪などを経て、現在、東京在住。
早稲田大学政経学部卒。

著書：詩集『愛、ゴマファザラ詩』（第36回小熊秀雄賞）、

『森の波音』など計8冊。評論集『21世紀の詩想の港』、

エッセイ集『バラードの時間—この世界には詩がある』。

編著：『海の詩集』『詩人のエッセイ集～大切なもの～』

『少年少女に希望を届ける詩集』『日本国憲法の理念を語り継ぐ詩歌集』など多数。

いくつかの詩団体運営を経て、現在、日本詩人クラブ理事、小熊秀雄協会代表。

2004年結成時より「九条の会詩人の輪」よびかけ人。



<講師から一言>

詩を書いたり読んだりすることは、痛みを見つめることでしょう。

個の声を重視する文学の道にいと、憲法九条の根底に流れる命の思想、相互尊重の思想の地球未来的な正当性が浮き彫りになります。

遠くにあるかに見える国際平和と詩には、人類共通の思いが流れているのです。武力よりも文化・芸術を、という輪をひろげたいものです。



憲法九条を守る！この一点で集まる宮前市民の会 「宮前九条の会」

連絡先・事務局 044-855-8896（若原）

ホームページ：<http://miyamae9.web.fc2.com/>

e-mail: miyamae9@gmail.com